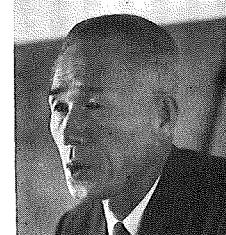


温故知新

曾我部

(大阪府畜産会事務局長)



簿記帳がすべての基に

畜産会が行なっている診断事業も七月から出動開始になりますが、この経営診断の意義をどう理解したらよいのでしょうか。農業の姿がこの十年来大きく変っていることは周知のとおりで、畜産が特に顕著に変貌しているのですが、そのためには畜の生理と飼養技術の指導や飼料や器材の購販流通だけでは畜産振興が十分にできなくなつて、診断事業による経営指導が先行しなければならなくなってきたのですね。その意味では診断事業は新興部門として脚光を浴びているのでして、我々としては、その大義名分はわかるし、今後の畜産經營を伸ばすべきオニヤであると自負もしているのですが、新しいだけに体制が未だ未熟で、小団体の悲哀の中に苦労しているのですね。我々が実際の場に接した時驚くのは、多くの農家が自かしさは、指導のしつばなし

畜産会が行なっている診断事業も七月から出動開始になりますが、この経営診断の意義をどう理解したらよいのでしょうか。農業の姿がこの十年来大きく変っていることは周知のとおりで、畜産が特に顕著に変貌しているのですが、そのためには畜の生理と飼養技術の指導や飼料や器材の購販流通だけでは畜産振興が十分にできなくなつて、診断事業による経営内容をはつきり把握していないといふことです。簿記帳が総てのものにないのです。そのため記帳がたとえ不完全なものであつても、それが、その記帳がたとえ不完全なものであつても、一応一年間の経費をまとめてみて、自分の経営が今どのようになつて、純利益がどうなつて、診断事業による経営指導が先行しなければならないことだけれど、それだけでも順次改善をしていけば前進していくのです。それによって一年目よりは二年目、二年目よりは三年目と着実に伸ばすことができるのです。こうすることによって今まで気がつかなかつた経営の欠かんが、診断分析されるうになつていて、純利益がどう多くするのです。我々の仕事は、自分で、所得はこれだけあらくなつてきたのですね。その意味では診断事業は新興

部門として脚光を浴びているのでして、我々としては、その大義名分はわかるし、今後の畜産經營を伸ばすべきオニヤであると自負もしているのですが、新しいだけに体制が未だ未熟で、小団体の悲哀の中に苦労しているのですね。我々が実際の場に接した時驚くのは、多くの農家が自かしさは、指導のしつばなし

ところであつても、むずかしい面があります。指導といつても、むずかしい面があります。畜産会といふ形は一応出来ても実際に指導するのは、農家に一番接触をしている地元の指導員ですね。指導のむづかしさは、指導のしつばなし

ですが、指導のあり方についてです。畜産会といふ形は一応出来ても実際に指導するのは、農家に一番接する地元の指導員ですね。指導のむづかしさは、指導のしつばなし

ですが、指導のあり方についてです。畜産会といふ形は一応出来ではだめだということです。常に接觸を保つておくことが必要です。畜産会の場合、診断後の指導を地元の委嘱指導員に期待しているのですが、

“あなたの生産に奉仕する”



経済的です

配合飼料

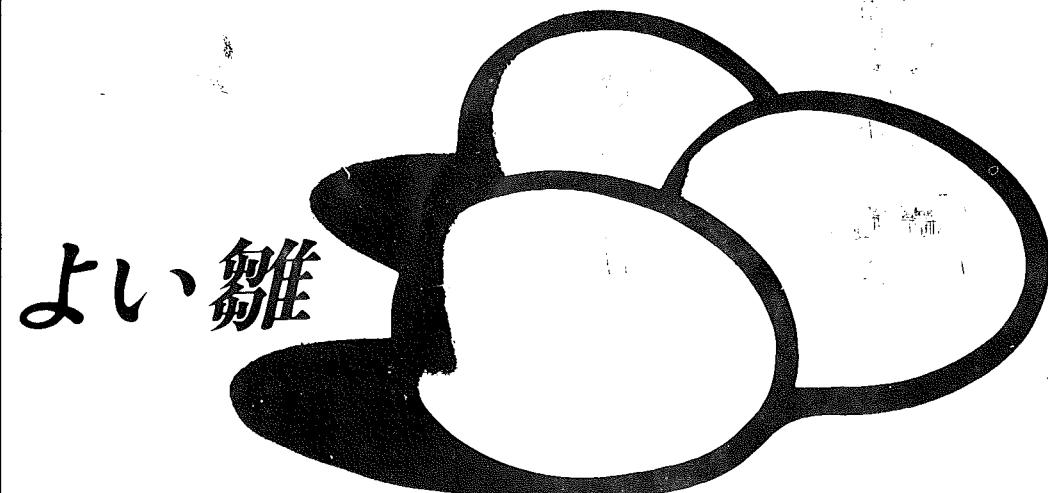
大型専業家の為に

豆粕 脱脂 大種 脂油 油 薬天 ぶら油 サラダ油 コーン油

加藤製油

大阪・岡山・名古屋・高松・下関

事 業 所	本 社 工 場	大 阪 市 此 花 区 梅 町 2 — 7	〒 5 5 4	電 話 大 阪 (06)462-0101
	岡 山 工 場	玉 野 市 築 港 5 9 6 3	〒 7 0 6	電 話 玉 野 (0863)3-2222
	名 古 屋 工 場	名 古 屋 市 港 区 千 年 ハ の 割 547	〒 4 4 5	電 話 名 古 屋 (052)651-7411
	高 松 工 場	高 松 市 郷 東 町 字 乾 新 開 792-10	〒 7 6 0	電 話 高 松 (0878)82-1888
	下 関 營 業 所	下 関 市 中 之 町 10-3	〒 7 5 1	電 話 下 関 (0832)22-8141



福田種鶏場®

本社 岡山市福田 電話岡山(0862)62-1131(代)

大阪だより
石原和夫

古いニュースから

『岡山県の鶏の飼育羽数は現在百八十五万羽、玉子の生産は三億四千万個でございますが、其の大半は大阪へ移出まして大阪での玉子の消費量の三割位が岡山の玉子によって占められる様になりました。

と常に密接なつながりを持ちながら発展してまいりましたが、(中略)岡山の玉子に対する信頼をいよいよ高めて頂くために鶏卵の移出検査を行つたり、産地の集團化に依つて集卵回数を増やし、更に輸送方法を改善することに依つて生産地と消費地の距離を短縮して鮮度の高い玉子を皆様のお台所にお届けする工夫をいたしております。幸い本年は山陽線電化が岡山まで完成いたしますし、一方国道二号線の整備も着々と進んでおりますので年間の輸送のスピードアップが実現いたしました。従来から大阪市民の皆様に「黄味の濃い新しい玉子」として愛好されてまいりました岡山の玉子の声価を更に高めることが出来るものと確信している次第でございます(原文のまま)。』これは大阪卵業協会主催の第九回玉子

の生臭いにおいが魚臭と似ており、好みの本來のない風味であるが、少量の魚油、二五%もの多量に魚粉を給与しても魚臭は認められないが、卵殻が多孔質のため香氣の高い品物から卵殻膜を透してよく吸収する。卵は勿論のこと、集卵箱、輸送箱は常に清潔でなければならない。卵殻表面の汚れは外觀上だけでなく、鶏糞、飼料などの汚物が微生物の繁殖源となり、有害微生物が細孔を通じて侵入する。卵殻表面の白さは一見清浄のように見えても多数の微生物が附着している。これは洗卵で除去出来るが梅雨の頃から夏にかけては微生物の繁殖に好条件の温度と湿度が一層高まることになり、夏場の洗卵はかえつて腐敗を招くと一部の人は差し控えている。洗卵するときは速やかに乾燥させることができ肝要であるが、それ以前の問題として生産者は鶏舎の定期清掃、消毒、鶏糞除去、古いけージの取替えなど産卵時出来るだけ清浄に保つよう努めるとともに汚卵は別にして、洗卵後近くに出荷することが大切となろう。

生きている生鮮食料品として消費者は卵の新鮮さを望んでいます。流通ルート改善が進んだ現今でも、産卵から消費者の手に入るまで相当日数がかかっているようと思われる。産卵後外気に触ると、その時点から時間の経過とともに品質の低下が起る。一般に品質低下は、卵重の減少、気室の拡大、卵白の水様化および卵黄膜の強度低下などで、卵殻の細孔を通じて内部から水蒸気が蒸発するため、内容物の容積が減り、気室が拡大する。卵重の減少量は三〇℃で保管十分間で3%のものが五℃の部屋では四〇日間に1%位しか減らない。しかし産卵から消費者が割卵するまでの全過程を常に一定の低温に保つことは、養鶏家、G.P.センター、輸送、販売店などいずれの場合においても極めて困難と思われる。品質低下したものの元の状態にもどすことは不可能である。毎年行なわれた抜取検査で量目不満足が目立ち大きく批判されてきたが一向が起因しているとも考えられない。これは低卵価の影響や卵に改善されない。これは低卵価の影響や卵の信義を疑がわることとなる。

破卵による損失量は5%位とみて三百億個の生産から換算すると十五億個となり、仮りに一個十円で百五十億円の損

失となり驚かされる。昔、食膳に出た卵を茶碗の縁でたたいても仲々割れなかつたが、外国鶏種が多い現在たやすく割れるようになつた。過日N H K の“生活の知恵”で卵殻の機械的強度について放映されたが、卵の鈍端を下にして大人一人が上に立つことが出来八十三kgまで耐えるが、真横にすると四十kgで割れる。また落下試験で一・五mの高さから卵を横にして落とすと軽く割れるが、鋭端を先にした場合は飛びはねてヒビが入り、鈍端を下にした場合はそのままであつたがようなことから正規の詰め方が破卵防止の第一条条件である。昭和三十五年アメリカ製鶏卵撰別機が日本へ初めて輸入され当時のものは時間あたり二千四百卵、五段階と簡単なものだつたが現在は毎時二万卵を検卵、洗卵、乾燥、撰別と能率化の反面ライン上でのショック、卵相互間の接触が多いことから目くらヒビが出来、腐敗卵の原因も多くなる。生産者は卵の均一性と規格にあつたパック、トレーラットを使用した新箱に、ヒビ卵薄殻卵をチェックした卵を正規に詰めることが肝要である。

理想的なV.A.D.E含有総合ミネラル剤 東京・白石カルシウム株式会社・大阪
営業所 広島市横川町新1-16 TEL(31) 2163

祭（S三十五年三月）に県が後援したの惣津畜産課長の祝賀のことばで、当を思い出せば、国民生活の高度成長伴つて飛ぶ鳥も落す勢いで躍進を続けた畜産物のなかで、家庭に最も緊密結びついた食品の一として食卓で巾きかせていたのは卵で、旅館で朝の食にレギュラーとして定着し、また卵は品の中で最も濃厚な栄養をもち、精力つくものとして、重労働する者、残業する者、学生が試験勉強するときには必ず生卵をすすつたものだった。子供の当、行楽の折詰には何よりも卵が第一喜ばれた。何んといつても優秀な蛋白源として国民の栄養と体位向上に貢献したとは万人の認めるところであった。かうしたことから大阪市およびその周辺都市で年間五億二千万個の卵が消費され、民五百二十万人が年間一人あたり百一と全国平均の八十一個を大きく上回ついた。昭和四十六年には府民一人あたり三百二個と他の食品にはみられない伸びりである。このように府民に岡山たゞが愛されるまでには、関係各位の並ならぬ努力があつた。昨年十五回を実

短縮整備されることであり、市場到着時点での品質、量目を批判する以前の問題として、産地で出荷前にチェックして岡山たまごの名声を高めたい。

農業共済連のページ	家畜生産と草地管理(十一)	山下寿三・5
共済連の診療所	四十七年度事業	多田昌男・15
△鶏試	嘉寿頼栄・16	三秋尚・8
△和試	岡田和明・17	
△酵試	葉山六蔵・4	
△乳質改善のための衛生	この頃思うこと	
△嘉寿頼栄		
△岡田和明		
△葉山六蔵		
△多田昌男		
△三秋尚		
△山下寿三		
△共済連の診療所		
△家畜生産と草地管理(十一)		
△農業共済連のページ		

した岡山鶏卵の品質改善の抜取検査も年ごとく量目不足と品質が取沙汰された。戦後カツギ屋によつて京阪神地区に進展しただけに、産地問屋と仲買人の結

七月号目次



家畜の健康をまもり 生産性を上げる

ビタミンA,D₃,E,燐,鉄,銅
コバルト,亜鉛,ヨード,マンガン,外
消化吸收率80%以上.....

東京・白石カルシウム株式会社・大阪
営業所 広島市横川町新1-16TEL(31)2163

感心上手の行い下手

イタリアンライグラスをサイロに詰めるときには——、ああ、そうですか。水分の調整が大切なのですね。受胎率をたかめるには——、なるほど、乳牛に無理をさせないことがコツですか。常に余力をもたせておくことでですね。そういうえば私も思い当りますよ。

梅雨季の健康管理は——、牛舎を清潔に、できるだけ乾燥させておくこ

とがありますよ。

相変わらず受胎率も低い、健康状態もよくない。このような人のことを「感心上手の行い下手」というそうです。私達が、先進的な技術についてお互に話合うとき、あるいは、熱心な農家と一緒に訪ねたとき、誠に感心して相槌をうち、自分の考え方なども話し合子をあわされる人が多い。ところが妙なもので、このように顔と言葉にあらわして感心される人ほど、実行が伴わないことを私達は数多く体

験しております。

それは、物事の表面だけ眺めて判断されるからではないでしょうか。もな元気そうですね。今日はよいことを教えていただきました。ありがとうございました。ありがとうございました。いろいろと研究しておられるのに感心いたしましたよ。

この人が、いざ、わが家でサイレージを作る。品質はさっぱりよくない。

農業共済連の畜産診療所

家畜課 山 下 寿 三

一、はじめに

農業共済団体畜産診療所の設置は、農業災害補償法に基づいて創設された畜産共済の実施に伴う裏付けとして、有家畜農家の経営の保全をはかるため、当時、診療施設が稀薄で、しかも偏在していたという地域的事情もあって、このような地帯の農業共済団体に診療施設を附設することとして、全国に約一〇〇〇カ所の設置補助を農林省が計画したことにはじまる。

その後、昭和三十年の制度改正により実施された死廢病傷共済一元化により診療所の使命が一層重要となり共済団体（保険者）の実費診療（現物給付）体形が確立されるとともに、損害防止施設として農家から歓迎された。このように診療所が家畜共済事業運営に果たしてきた役割は高く評価されている。

しかしながら、設置当初と今日では共增大と多頭化等は、畜産診療のあり方そ

農業共済連のページ

畜産課 山 下 寿 三

二、はじめに

畜産事業をとりまく周囲の事情は著しく変化してきている。今日の経済事情のものでは、それ自体の合理的な存在が改めて求められる現状である。

畜産事業をとりまく周囲の事情は著しく変化してきている。今日の経済事情のものでは、それ自体の合理的な存在が改めて求められる現状である。

畜産事業をとりまく周囲の事情は著しく変化してきている。今日の経済事情のものでは、それ自体の合理的な存在が改めて求められる現状である。

畜産事業をとりまく周囲の事情は著しく変化してきている。今日の経済事情のものでは、それ自体の合理的な存在が改めて求められる現状である。

夢の実現を

アメリカでは、年老いた人にも、若い人も熱狂的なブームを呼んでいるものにビタミンEがある。元来アメリカ人は日本人のように一寸疲れたとか、二日酔ったが沸いたか。一九三〇年に一度ブームになつたがこのときは、性的興奮剤としてストアでもカゼ薬、頭痛薬位のもので綜合ビタミン剤などは店の片隅で眠つている。

このような国になぜビタミンEブーム

が沸いたか。一九三〇年に一度ブームになつたがこのときは、性的興奮剤としてストアでもカゼ薬、頭痛薬位のもので綜合ビタミン剤などは店の片隅で眠つてい

る。

日本人のよう

に日本のように一寸疲れたとか、二日酔

ったが沸いたか。一九三〇年に一度ブームになつたがこのときは、性的興奮剤としてストアでもカゼ薬、頭痛薬位のもので綜合ビタミン剤などは店の片隅で眠つてい

る。

日本人のよう</p

第5表 診療事業別診療費

(46年度病傷事故1件当たり)

用途	区分	B総点数	A総点数	共済金	保険金	A点=B点 費のうち集団部分の占める割合
乳用牛	指定獣医師	288.7	202.2	2,705	1,454	70.0
	嘱託獣医師	302.0	221.2	2,971	1,732	73.2
	農業共済連	263.5	175.7	2,582	1,490	66.7
	平均均	281.6	193.7	2,685	1,486	68.8
肉用牛	指定獣医師	204.5	126.9	1,874	997	62.1
	嘱託獣医師	406.6	288.5	3,951	2,472	71.0
	農業共済連	177.3	97.6	1,744	923	55.0
	平均均	197.8	117.6	1,853	988	59.2

乳用牛三三・五四二件、肉用牛一三、二一五件であるが、これを病類別にみたのが第四表である。加入頭数に対し乳用牛の事故発生割合は一三三%、肉用牛は四五%である。そのなかで最も注目されるのは乳用牛の泌尿生殖器病が五一・五%、そのうち乳房炎が二四・八%を示している。肉用牛では、消化器病、泌尿生殖器病を合せて七〇%に達している。

(四) 診療事業別診療費

第五表の結果のみで診療費の高低を論することはできないが、保険設定上からみるとB点数のうちに占めるA点数の割合が非常に高くなっている。最近では高

三、年次別畜共済有資格頭数及び加入頭数の変化

本県における乳用牛、肉用牛の有資格頭数及び加入頭数についてみると第一表のとおりであるが、乳肉用牛とも四十二題のとらえかたもこれを総合しての検討が必要とされている。

、年次別家畜共済有資格頭数及び加入頭数の変化

四、診療業態別獣医師数と 病傷事故の取扱い

(二) 事業体別病傷事故の取扱い件数
第三表は本県における共済加入家畜の頭数は農林省の指導では、二、五〇〇頭頭となる。獣医師一名当たり一、五七五頭の割合となる。獣医師一名の診療基礎とみる)に換算すれば一五七、五五八頭となる。とされている。

(三) 病傷事故病類別発生割合

仙薬品の使用度が高いくこと、最近つぎと開発されている新薬の使用度合が高くなっていることに起因していると思われる、人件費部分を圧迫しているとともに診療費の昂騰を招来している。

家との間に給付上の格差を生じ、優秀な農家は他の農家の診療給付の乱用のために過大な掛金負担をしいられ、ひいては共済制度の健全運営を妨げられる結果となる。

このような傾向を是正するためには、初診料を畜主負担としたのであって、個々の農家が飼養管理技術を改善して、安定した畜産農家への道を進んでもらいたいものである。

六
おわりに

成措置が当然に考慮されなければならぬものと考へられる。

もとより診療所は家畜共済制度と一体をなすものであつて、それ自体としての独走は許されない。したがつて診療所についての検討が結局は制度の検討までさかのぼるを得ないこととなるのは当然である。

昭和四年に家畜保険法が施行になつてから四十三年になる。しかしその伝統はもつと古く、その淵源は遙かな昔にさかのぼることができる。

細流がいつとは知れず小川になり、しだいに水量を増し流域を広げつつ大河に

となつた。なぜ初診料が畜主負担となつたか？

従来の病傷給付制度は、給付限度額の範囲では全額給付の建前をとつてゐるため、飼養管理技術を改善して病傷事故を最少限に防止しようという意欲の向上を阻害しているようと思われる。

日本の畜産を国際競争に耐えられるような強固なものとするには、病傷による損害を最低限度に押さえ、生産費の低下を図らねばならない。飼養管理技術を改善して診療をあまり受けない農家と、畜のわずかな異常にも診療を受ける農家との間に給付上の格差が生じてゐるのが現状である。

病傷事故が多発すれば掛金率を引上げて支出に見合ひ収入を图らなければならぬが、飼養管理技術の優秀な農家と診療所は畜共済の普及を図ることを目的として、主として無獣医地帯に設置の奨励がなされたが、その後の畜産の進展にともない農家の強い要望にこたえながら施設の拡充、整備、統合、整理を行いつつ今日におよんでいる。

この間、いくたびか制度の改正もあつたが、診療所は診療および損害防止事業等共済事業全般の進展にはかり知れない役割を果たしてきたばかりでなく、家畜衛生、飼養管理の指導面においても農家に密着した施設として高く評価されるにいたつてゐる。しかし現状には多くの検討を要する問題が内包されており、これらの検討を怠がなければならない。一方進展しつつある畜産の実情の中における診療所の役割りをみると、畜産体制の一機構としての位置づけと、県・国の助

なつて流れ、流れ去るようにならぬ共濟制度も古い伝統をうけつけながらその時代に応じて新しい粋い創造しつつ發展し、なお發展しなければならない。流れのままに身を委せていたのでは流れの全容を見渡すことも先人の創造の苦心を知ることもできない。時には岸辺に立ち時には高すみに身をおいて行末を思うことは、その伝統をうけついで行こうとする者の責務であるともいえる。

第1表 年次別有資格頭数及び加入頭数の変化

別途	項目年度	有資格頭數	大別区分別賃金額及加入頭數の変化					
			加入頭數	共済金額(円)	一頭当たり平均共済金額(円)	加入率(%)	加入伸長率(%)	
乳用牛	40	21,800	11,019	677,240	61,461	50.5	1000	1000
	41	23,800	10,909	696,875	63,807	45.8	990	1029
	42	23,800	18,029	1,178,418	65,362	75.7	1636	1740
	43	24,700	20,665	1,522,498	73,675	83.7	1875	2248
	44	30,100	24,005	1,864,157	77,657	79.7	2179	2753
	45	34,300	26,434	2,028,987	79,773	74.1	2308	2996
肉用牛	46	36,300	25,226	2,014,333	79,852	69.5	2289	2974
	40	55,000	36,462	1,587,425	43,536	66.3	1000	1000
	41	49,000	36,668	2,043,400	55,727	73.5	997	1287
	42	48,800	40,075	2,926,692	73,090	82.1	1498	1844
	43	51,100	44,450	4,095,541	91,306	87.8	2588	2580
	44	54,600	42,066	4,081,498	97,026	77.2	2438	2571
	45	55,100	35,990	3,511,329	97,581	65.3	2185	2212
	46	52,700	31,428	2,970,601	94,521	59.6	1665	1871

第2表　岡山県の歯医師数(45年廢止)

第2表 向山宗の臓器剖検数(49年度)				
	総人員	診療して		摘要
		いない数	診療に従事している数	
小動物	大動物			
公務員	270	250	20	開業者の大動物診療從事者30名のなかには小動物を兼ねていてものが多い。
団体職員	90	70	20	
開業者	80		50	
農業共済連	39	9	30	
その他	15	15	30	
計	494	344	120	

第五十一回 人間の運命と死生の法則 (岡山県歯医師会誌)

第3表 事業体別病傷事故の取扱い件数			(岡山県農業振興部会議)		
用途	区分	43年度	44年度	45年度	46年度
乳用牛	指定獣医師	1,674.5	1,841.1	2,037.0	2,036.2
	嘱託獣医師	1,664	3,265	2,860	2,428
	農業共済連	5,934	7,982	8,955	1,075.2
	計	24,343	29,658	32,185	33,542
事故発生割合		11.7.8	12.3.5	12.6.5	13.3.0
肉用牛	指定獣医師	1,061.4	9,673	10,034	8,881
	嘱託獣医師	917	309	253	134
	農業共済連	5,023	4,575	3,942	4,300
	計	16,554	15,057	14,229	13,315
事故発生割合		3.6.0	3.5.8	3.0.5	4.2.4

注 指定歯医師は開業者および公務員 嘴軸歯医師は主に歯典印

第4表

用 途	年 齢 度	泌尿生殖器病			全 身 病	運動 器 病	呼 吸 器 病	伝 染 病 寄 生 虫	皮膚 病	外 傷 不 慢	神 眼 系 病	循 環 器 病	その 他		
		乳 炎	不 任 他	消 化 器 病											
乳用牛	4 6	24.8	15.7	11.0	20.8	14.1	3.2	3.0	1.2	1.2	1.1	0.5	0.4	3.0	
肉用牛	4 6		28.1		42.8		1.5	3.2	8.1	2.9	3.5	2.1	1.0	0.4	6.4

(45年度は本誌4月号8ページに)

畜生産と草地管理

十一

岡山大学助教授 三 秋 尚

第六節 牧草と肥料

イネ科とマメ科草の混播を成功させに
はまず適切な石灰施用が必要である。多くの土壤は窒素分が少ないから、マメ科草を栽培する事が実用的である。しかしマメ科草とくにアルファルファは酸性土壤にきわめて弱い。ミドルバーグの研究によると、石灰が十分に使用されている場合にはマメ科草はあまりリン酸を要求しない。赤クローバと白クローバは酸性土壤のもとでも生育するけれどもPは六またはそれ以上でなければならない。

各種の肥料養分と石灰の施用は、イネ科草とマメ科草の間の競争や相対的な生長に著しい影響を及ぼす。イネ科とマメ科の混播草に石灰・リン酸・カリ肥料が施用されると、一般にマメ科草が優勢となる。その後、マメ科牧草は土壤中の窒素成分を増加させるからイネ科牧草の生育が旺盛となり、そのために光の競争か

らマメ科牧草の減退がおこる。
どのような肥料成分の欠乏もマメ科とイネ科の草生の変遷や収量に影響を及ぼす。たとえば、硼素の非常に少ない土壤ではアルファルファは混播された他のイ

ネ科草よりも生育がおそいので、イネ科草が優勢となり全収量が低下する。

イネ科牧草はマメ科牧草にくらべて加里に対しても攻撃的な競争者である。土壤中の加里含量が少ないとイネ科草が加里をマメ科草よりも多量に吸収するので同様のマメ科草が消失する。かようないで、イネ科草は生育が旺盛となり、そのために土壤中の加里が奪われマメ科草が間もなく消失する。イネ科草は生育のために加里をマメ科草ほど要求しない。

そのため加里をアルファルファ・オーチャードグラス混播草からの乾草の平均收

量は、無リン酸区では一〇アール当たり五九三kg、リン酸五・六kg（一〇アール）を施用すると九六三kg、さらに二二・四kgを施用すると一、一〇八kgに乾草收量

当）を播種時および毎年追肥すると八六二kgであった。また一・二kgのリン酸を施用すると、イネ科草の生育が旺盛となり、そのために土壤中の加里が少ないとときは、マメ科草は加里欠乏症を示し混播されたイ

ネ科草よりも加里含量が著しく少ない。

四ヶ年間に亘るアルファルファ・オーチャードグラス混播草の草生を維持し、リノ酸の少ない土壤にリン酸肥料を施用すると、イネ科とマメ科の混播草は生育が良好で雑草の侵入が少ない。したがってリン酸肥料は混播草の草生を維持し、収量をあげるために非常に重要である。

四ヶ年間に亘るアルファルファ・オーチ

ャードグラス混播草からの乾草の平均收

量は、無リン酸区では一〇アール当たり五九三kg、リン酸五・六kg（一〇アール）を施用すると九六三kg、さらに二二・四kgを施用すると一、一〇八kgに乾草收量

当）を播種時および毎年追肥すると八六二kgであった。また一・二kgのリン酸を施用すると、イネ科草の生育が旺盛となり、そのために土壤中の加里が少ないとときは、マメ科草は加里欠乏症を示し混播されたイ

ネ科草よりも加里含量が著しく少ない。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

メ科草は間もなく消失する。イネ科草は生育

のために加里をマメ科草ほど要求しない。

が増加した。

ホントの土壤は窒素含量が少ないので、

しかしイネ科草の加里含量はマメ科草より高い。

土壤中に有効な加里が多量にあ

るときは、イネ科草の加里含量はマメ科

草のそれよりもごく僅かしかない。

しかし土壤中の加里が少ないとときは、マ

第五項 レスペデサ

一年生のコーリアソーレスペデサは良質の乾草を作り、また夏季のすぐれた放牧草である。一年生であるから、種子の自然落下による再播が行なえるよう晩夏には軽く放牧すべきである。レスペデサは地力が低いときによく生育する。かような土地では早春にクローバや他の牧草と競合がほとんどおこらぬからである。

第六項 オーチャードグラス

オーチャードグラスは北部バージニアで十年間に亘って生草と種子生産のため用いられてきた。多葉期（伸長期）には非常に嗜好性がよいが満花期に近づくにつれて木質化し牛の採食が悪くなる。オーチャードグラスは早刈り乾草やサイレージ、そして放牧用の混播草地で優秀な構成種である。良質の飼草をうるには、出穂茎が侵長する春の生育期においては出穂始めに収穫すべきである。オーチャードグラスを単播し多量の窒素を施用すると、一〇アール当たり約一、〇〇〇kgまたはそれ以上の乾物が生産される。ミドルバーグの実験によると、オーチャードグラスはアルファルファ、赤クローバ、あるいはラジノクローバとの混播された構成種となる。ブルーブラスと白クローバの混播草地を連続放牧で利用する

ときにもオーチャードグラスを用いる。

それはオーチャードグラスが急速に芝生を形成し、播種後の二ヶ年間の収量を高めてくれる。

オーチャードグラスのバージニア系と北アメリカ系は連続放牧のもとでは永続性のない直立型の草種である。強度の連続放牧はオーチャードグラスの葉部を完全に除去してしまう。そうすると他の草種がより早く再生しオーチャードグラスを抑圧する。牧草の地際近くまでの採食によって分けた茎に貯蔵されている可溶性炭水化物が少なくなり、その結果再生長がおどろえる。よい管理条件のもとでさえも、オーチャードグラスの草生はブルーブラスやトールフェスクよりも寿命がかなり短かい。

第七項 ケンタッキー
ブルーブラス

ケンタッキーブルーブラスは米国のある州では雑草と呼ばれている。しかしバージニアでは、本草の放牧地はオーチャードグラスまたはケンタッキーブルーブラスをもつていて。ブルーブラスは永続性の芝地を形成するが、ある種の病気がその収量を低下させる。

ケンタッキーブルーブラス・白クローバ放牧地はバージニアの冷涼な地方に広く適応している。ブルーブラスは最も永続性のあるイネ科草の一つであり、過放牧を向上することから明らかなように、本草の放牧地の草の質を改善してくれる。

ケンタッキーブルーブラスよりもケンタッキーブルーブラス・白クローバが攻撃され抑圧されやすい。加えて牛はフェスクをより短く採食しないし、ラジノクローバの比率の高い牧草であればやすくなる。

このイネ科草はバージニアにおいて採用されている他のどんな栽培牧草よりも広く適応している。この草は他のイネ科草よりも地力の高低、土壤の乾湿、温度の高低の何れにもより適応し生育する。晩夏から秋の季節に窒素肥料を施用すると、この牧草は冬の放牧に用いられる。葉はかたく、直立であり、冬季の放牧のためにかなり良質の飼草を保持できる。

この草の主な欠点はブルーブラスやオーチャードグラスに比較して嗜好性がおとることがある。これを克服するために

は、草丈を短くし多葉な状態に維持することが必要である。連続放牧下で本草はしばしば局部的に過放牧や不十分な放牧がおこる。それは草丈が短かいときは長いときよりも家畜の嗜好がよいからである。本草の利用効率を高めるには輪換放牧が最もよい。

この牧草は「ヘスキュー・ヘッド」と呼ばれる病気で家畜をくるしめる。しかしバージニアではこの問題はあまり重要でない。しかし、ケンウエル種を放牧に用うると、乳牛で二カ年間に亘ってこの病気が発病したことがある。

盆栽あれこれ

凡風人

陽のあたる場所に置くか、スダレをして保護してやりましょう。

施肥、梅雨あけとともに肥料（せんとく）をやりましょう。固形でも粉のままでもよろしい。化成肥料をやつて枯死させた例もあります。

葉刈りをして、新葉をふかえます。葉が小さくて見事に紅葉します。

葉刈りの部位は葉柄を三分の一位残して刈ります。

みどり摘み、黒松、赤松、錦松の新日（みどり）は七月一日前後にもとかかれておきましょう。

出たものは八月下旬になると直根が土中においていますので、八月下旬にはこの直根を切つておきましょう。

盆樹培養（三）は次回にします。

みどり摘み、黒松、赤松、錦松の新日（みどり）は七月一日前後にもとかかれておきましょう。

出たものは八月下旬になると直根が土中においていますので、八月下旬にはこの直根を切つておきましょう。

盆樹培養（三）は次回にします。

根切り、いちょうの種子をまいて

出たものは八月下旬になると直根が土中においていますので、八月下旬にはこの直根を切つておきましょう。

盆樹培養（三）は次回にします。

みどり摘み、黒松、赤松、錦松の新日（みどり）は七月一日前後にもとかかれておきましょう。

出たものは八月下旬になると直根が土中においていますので、八月下旬にはこの直根を切つておきましょう。

盆樹培養（三）は次回にします。

夏の強烈な日光の直射にいたむも

みじ、つた、しで、はぜ、しゃくなげ、秋に紅葉する雑木類、山草、らん、おもと等は七月・八月は朝の太

日中をさけて朝晩二回水やりをしま

しょう。

しかし石楠花の花芽は七月にでき

るので、水をやり過ぎると元氣旺盛となつて花芽ができなくなるので枯

死寸前の管理をします。

挿木 八月上旬には椿の挿木を行

い、八月下旬にはボケ、松、長寿梅等の挿木の好時節です。挿木が終つた箱は日陰におき毎日二回は水やりを行いましょう。

松、梅、さつき、果樹、花木の類は夏は強い日光に当てるのがよろしい。

夏の強烈な日光の直射にいたむも

みじ、つた、しで、はぜ、しゃくなげ、秋に紅葉する雑木類、山草、らん、おもと等は七月・八月は朝の太

日中をさけて朝晩二回水やりをしま

しょう。

松、梅、さつき、果樹、花木の類は夏は強い日光に当てるのがよろしい。

夏の強烈な日光の直射にいたむも

みじ、つた、しで、はぜ、しゃくなげ、秋に紅葉する雑木類、山草、らん、おもと等は七月・八月は朝の太

日中をさけて朝晩二回水やりをしま

しょう。

松、梅、さつき、果樹、花木の類は夏は強い日光に当てるのがよろしい。

夏の強烈な日光の直射にいたむも

みじ、つた、しで、はぜ、しゃくなげ、秋に紅葉する雑木類、山草、らん、おもと等は七月・八月は朝の太

日中をさけて朝晩二回水やりをしま

しょう。

第一〇項 その他のイネ科草

ミドルバーグで他の多くの牧草をテス

牧または不十分な放牧にも耐える。また連続放牧によくたえる。クローバとの混在を上手に保つには、ブルーブラスの草丈をおよそ一五cm以上にしてはいけない。

第八項 ケンタッキー
ブルーブラス

ケンタッキーブルーブラスはサイレージ、乾草そして放牧に使用されるけれども、放牧用が最も適当している。それは若い多葉の時はとても嗜好性がよいからである。多葉の時はとても嗜好性がよいからである。赤クローバや白クローバの如きマメ科草の混播は、マメ科草が放牧牛の増体量を向上することから明らかのように、過放牧を向上することから明らかのように、本草の放牧地の草の質を改善してくれる。

ケンタッキーブルーブラスはオーチャードグラスよりもケンタッキーブルーブラスと混播した

寒地型イネ科草と共存しない。ミッドラン

ドバーミューダグラスは、気温が高くなって生育を始める五月下旬に、早生の寒地型牧草を化学薬品で枯死させると、うまく維持できる。しかしその草生と草質はおどる。

リードカナリーブラスは望ましい特色をもつていてが生産性の高い草生を作り

寒地型イネ科草と共存しない。ミッドラン

ドバーミューダグラスは、気温が高く

なって生育を始める五月下旬に、早生の寒地型牧草を化学薬品で枯死させると、うまく維持できる。しかしその草生と草質はおどる。

リードカナリーブラスは望ましい特色をもつていてが生産性の高い草生を作り

寒地型イネ科草と共存しない。ミッドラン

ドバーミューダグラスは、気温が高く

トリコモナスの發生

真最中検診班はオーバーも着ないでやつ
ているし、治療班は半裸で洗滌をしてい
るので課長も驚いたらしく、県に帰ると
早速課内の高等官から募金して、毛のチ
ヨッキ、靴下、手袋、スキーキ帽等の他、
警察官の外套の古いのを入れて慰問品と
して送られて来て、現地班を感激させた
こともあった。

新聞でも大々的に報導するので医者の
ほうでも問題にして、医大から視察に来
るという一幕もあった。

その後このトリコモナスは苦田、真庭
だけでなく、和牛の生産地帯全般に慢延
していることが判つたので、県は臨時に
獣医師を採用して班を編成して、各郡に
派遣し防遏につとめたのである。

この結果さしものトリコモナスも一応
撲滅したが、その後十八年になつて苦田
郡で再発生をし、戦時中の人手不足と薬
品の不足等でしだいに慢延し、加茂では
九頭の種雄牛中健康なものは一頭といふ
実状になり、急拠人工授精に切り替える
ことで発足したのが加茂の人工授精所で
ある。（十九年七月十日加茂町農業会家
畜人工授精所として発足）

任として赴任した。

当時種畜場には種雄牛が五頭いて自然交配をしていたが、赴任の翌年場で種付けをした牛が、種付後膿を出すというのを早速検査をしたところトリコモナスである。発表したら大変なことになるし、県のほうでもトリコモナスなど見た人もいないのを幸いに、場長にも内密で種雄牛の検査をし、一頭患畜を発見したのでこれだけを種付停止にし、雌のほうは全部牽付けて検査をし、患畜は全部洗滌をして完全に治してしまった。

その後は種付に来る牛は全部鏡検をして、安全をたしかめてから種付けを実施したので、この危機も無事切り抜けてしまつた。種畜場のこのトリコモナス争動も一部の者しか知らないうちに終つてしまつてホットしたことである。

岡山で得た技術、特に子宮洗滌などという厄介なことをいとも簡単にやれたことは全く有難かった。

その後他の地区で繁殖障害が多いといふので県のほうからの依頼で検査に出掛けトリコモナスを発見し、県の連中にそれがトリコモナスであるということを説明をし、子宮洗滌やその他の治療法を教え大いに面目をほどこしたことがあつた種畜場のトリコモナス事件は遂に内部の問題として片付けてしまつたが、これも時効としてお許し願いたい。

岡山縣畜產史漫歩

日本で牛にトリコモナスが発見されたのは昭和九年である。兵庫県但馬地方において、従来からしばしば集団的に多発していた原因不明の流産や不受胎が、農林省の但馬牛繁殖障害調査班の調査により、トリコモナスに原因することが確認された。このため兵庫県ではトリコモナスの防遏対策を樹て大々的に活動を開始したが、岡山県でも似たようなものが苦田、真庭地区に発生し、被害を出していたので、県は昭和十年検診班を組織して両郡の成牛を対象に一勢検診を開始した。種付けをしたことのある牛は全部出させ、一頭一頭腔粘液を採取して鏡検である。ところが検査に出た若い連中は一回もトリコモナスを見たことがない。何んでもオタマジャクシの形をしたような虫いるわいるわモコモコと動いている虫が無数に居る。先住の技師に見て貰うところが正しくトリコモナスであるというこ

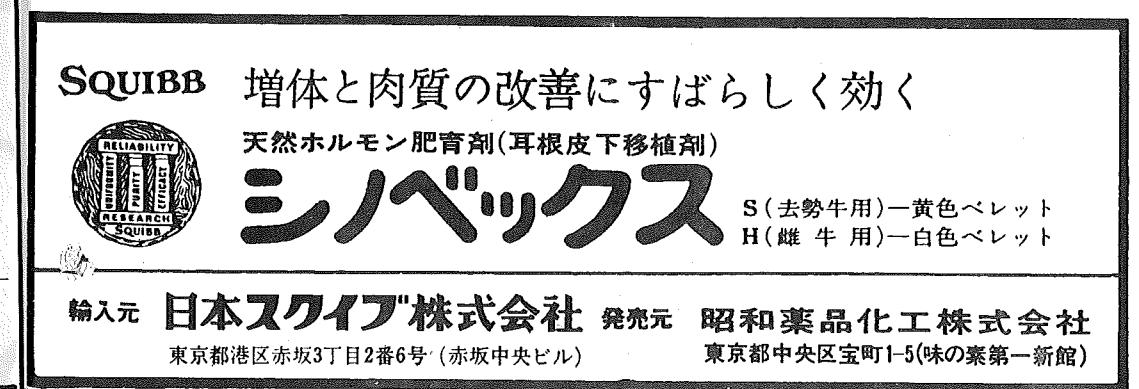
とで、やつと本体を見つけたわけであつて、一ヶ村検診をしてみると相当数が罹病していることが判り、県では早急に防疫対策を樹て本格的に検診を実施することになった。取りあえず二ヶ班を編成し、真庭班は井谷一柏瀬、苦田班は私と太田で組み、長期作戦に入つた。

苦田班は津山市に本拠を置き、太田君と二人で旅館に下宿をして、そこから毎日自転車で検診の町村まで出向いた。幸運組合の前の小さな旅館の二階の一室を借り、二食付き一日一円で泊めて貰つた。借りは我々二人の他に県の駐在の山本技師、その他に畜産組合の技術員を紹動昌として検診と治療を行つた。当時は子宫洗浄などといふことは殆んど行われておらず器具も幼稚なものであつたが、種々工夫をして県独自で器具も開発して使つた。

技術のほうもあまり上手ではなく、子宮洗浄をしたら牛がふるいだしたり、臍てしまつたり、食慾がなくなつたといつてくるものも出て閉口したものである。種雄牛も一勢検診を行い罹病したもの

は全部種付停止である。そのうちに種雄牛で使えるものは一頭もなくなり、種付けができないということで問題になつた

こともあつた。



!!世界のシェル石油が斗豚舎用新床材を発売!!

シェル フリンントコート

(コンポジット、マステックフロア)

- [1] 床面弾力性、牛豚に最適
- [2] 床面無吸水による衛生管理最適
- [3] すべらない床面
- [4] 耐熱性にすぐれ、居住性良好
- [5] 労務費その他能率的作業向上による経費節減



シェル石油株式会社

本社 東京都千代田区霞が関3-2-5 (霞が関ビル)
TEL 03-580-1111

岡山地区取扱店

英日石油株式会社岡山営業所

岡山市本町10の22本町ビル TEL 0862-31-4235

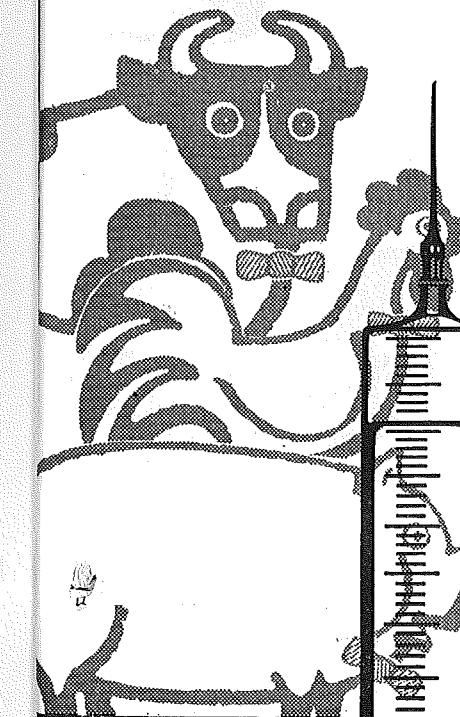
施工担当

中央工業株式会社

岡山市浜185の1 TEL 0862-72-3291

各種細菌感染症に

クロロマイセチン



広範かつ強力な抗菌作用

動物用クロロマイセチン筋注用

懸濁・溶解の手間がない

動物用クロロマイセチン注射液

高濃度の新製品

動物用クロロマイセチン注射液-S

幼弱動物に

動物用クロロマイセチンパルミテート液

クロマイナビタミン剤

動物用クロロマイセチンミックス

販売元

三共株式会社

養鶏試験場のページ

昭和47年度に実施している

主な試験研究課題

専門研究員 多田昌男

岡山県養鶏試験場は前報のとおり、去る四月二十六日岡山市平田から御津郡御津町伊田一、一一番地へ移転を完了し、新しい養鶏施設により試験研究を前進している。昭和四十七年度は急速に伸展した多羽飼育に対応して、鶏舎の管理環境改善対策を初め飼養、衛生、鶏ふん処理関係について重点をおいて試験研究を推進しているが、その内主要なものを選びその概要を述べて参考に供する。

○管理関係

一、実用的鶏舎の管理環境改善に関する研究

1 開放鶏舎における換気法と収容密度に関する試験
最近、中国地域においては採卵鶏の増加と飼育農家戸数の減少に伴う急速な多

白レグ雌一、八〇〇羽を一二〇日齢から

度数を踏まえて、中核機関（岡山）を中心とし、現在一般に普及している開放鶏舎および将来普及が予想されるウインドウレ

ス鶏舎を対象として、管理環境の改善対策を検討している。まず四十七年度は開放鶏舎における飼育農家戸数の減少に伴う急速な多

白レグ雌一、八〇〇羽を一二〇日齢から

度数を踏まえて、中核機関（岡山）を中心とし、現在一般に普及している開放鶏舎およ

び将来普及が予想されるウインドウレ

ス鶏舎を対象として、管理環境の改善対

策を検討している。

最近、中国地域においては採卵鶏の増

加と飼育農家戸数の減少に伴う急速な多

白レグ雌一、八〇〇羽を一二〇日齢から

度数を踏まえて、中核機関（岡山）を中心とし、現在一般に普及している開放鶏舎およ

び将来普及が予想されるウインドウレ

ス鶏舎を対象として、管理環境の改善対

策を検討している。

最近、中国地域においては採卵鶏の増

和牛試験場のページ

昭和四十七年度に行なつてある主な試験

研究（肉用牛関係）

専門研究員 嘉寿頼栄

岡山県下の肉用牛は、従来北部が子牛生産、中部が育成、南部が肥育とはつきりしていましたが、近年県南の工業化により、飼育地帯は更に中北部山間部へと移行してまいりました。しかしこれら中北部産地でも労働力の不足（過疎現象）、飼養基盤の不備、子牛価格の変動などで飼育頭数の漸減の傾向にあります。

一方肉用牛の経営では一応肥育事業だけは素牛が獲保できる程度の経済性が期待されますが、一番問題になるのが子牛生産経営です。

本年から国なり県は肉用牛対策（特に子牛生産）を重要政策として取り上げております。これらの背景なり問題をふまえての今後の課題は、省力化による飼養規模の拡大にあると思われます。幸いにして県中北部山間地帯には山麓の丘陵地や山間の未利用傾斜地がまだまだあります。

て増体効果をあげ、肉質のより一層の向上をはかつて、理想肥育技術の指標とするものであります。

試験期間昭和四十六年十二月～昭和四

・五ヶ月（五坪）六頭

（その他肉用牛課題）

五、牛凍結精液の融解温度

と精子の生存性

凍結精液の融解は一般的に現在四℃以下の冷水で行なわれていますが、最近三五℃または四〇℃の温水を用いた方が良いと言われていますので、融解温度差による精液の生存性や受胎性について検討するものであります。

試験期間昭和四十七年 種雄牛二頭

交配雌牛二〇頭 四区分調査

六、去勢牛の若令肥育に関する研究

一特に肥育飼料の蛋白質源としてPL

最近尿素に代る新しい非蛋白窒素化合物PL-1B（一・ジウレイドイソブタノン）が開発されました。これは尿素に比較してアンモニアへの分解がおそい特徴をもっていますので、大豆粕の代りに用い、若去勢牛の肥育飼料としての価値を検討し、安価な肥育飼料の開発をねらっています。

試験期間昭和四十七年 去勢牛三〇頭

八、簡易草地造成法（傾斜地）の比較試験

簡易草地造成法は既に体系づけられ実用化されていますが、研究開発の場所な

どが開発されました。これは尿素に比

較してアンモニアへの分解がおそい特徴をもっていますので、大豆粕の代りに用

い、若去勢牛の肥育飼料としての価値を検討し、安価な肥育飼料の開発をねらっています。

試験期間昭和四十七年 去勢牛三〇頭

九、草地の害草防除試験

（飼料作物課題）

（二区）

七、傾斜草地における繁殖

牛の飼養技術

肉用牛は最近飼養頭数が減少しつつあり、ここらで今一層の多頭飼育による繁殖生産経営の振興が急がれます。そこで母子放牧による子牛の別飼い、バイオカット雄牛による発情発見、傾斜簡易草地の牧養力について検討し、肉用牛多頭飼育の組立試験の素材とするものです。

試験期間昭和四十六年～四十七年

傾斜簡易草地七ヘクタール、野草地三ヘクタール、繁殖牛（子付）一四頭、育成牛一頭

六、去勢牛の若令肥育に関する研究

一特に肥育飼料の蛋白質源としてPL

最近尿素に代る新しい非蛋白窒素化合物PL-1B（一・ジウレイドイソブタ

ノン）が開発されました。これは尿素に比

較してアンモニアへの分解がおそい特徴をもっていますので、大豆粕の代りに用

い、若去勢牛の肥育飼料としての価値を

検討し、安価な肥育飼料の開発をねらっています。

試験期間昭和四十七年 去勢牛三〇頭

八、簡易草地造成法（傾斜地）の比較試験

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

九、草地の害草防除試験

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十、草地の害草防除試験

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十一、ペレニアルの地域内適応性の検定試験

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十二、ペレニアルの地域内適応性の検定試験

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十三、和牛の産肉能力検定（直接性）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十四、和牛の産肉能力検定（間接性）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十五、和牛の産肉能力検定（間接性）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十六、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十七、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十八、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

十九、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十一、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十二、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十三、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十四、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十五、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十六、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十七、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十八、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

二十九、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十一、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十二、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十三、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十四、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十五、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十六、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十七、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十八、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

三十九、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十一、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十二、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十三、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十四、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十五、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十六、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十七、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十八、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

四十九、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

五十、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼料作物課題）

刈払直播、粗耕、早春火入直播各区各一六ヘクタール

五十一、和牛の分婉前後ににおける飼料給与指標（基準）

（飼

酪農試験場のページ

乳質改善のための衛生管理

酪農部研究員 岡田和明

梅雨明けから夏になると、落等乳が多くなる場合があり、酪農經營発展の阻害要因となっている。この原因の一つとして、乳房炎があるが、乳房炎が特に夏に多い訳ではないが、詳細な調査によると潜在性乳房炎は一年中あるが、臨床的に外部に出る乳房炎はたしかに夏に多い。そこで乳房炎を含めて落等乳を出さないための対策は、夏季の乳牛の生活環境を良くする事以外にはないと思われる。

これには、①畜舎の衛生管、②牛体の衛生管理、③搾乳衛生管理、があげられる。

一、畜舎の衛生管理

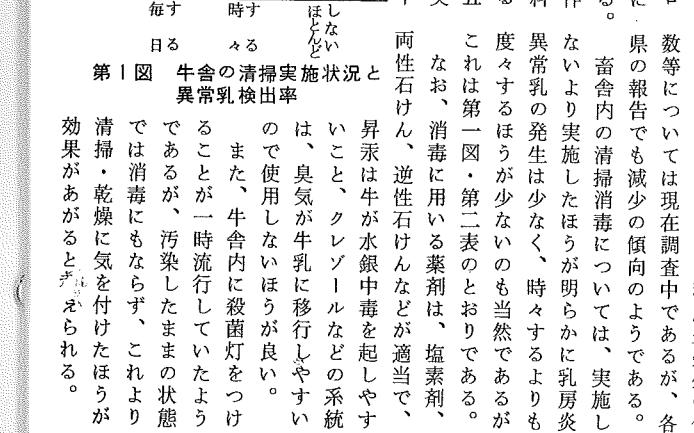
ニアガスが発生するため、このために目ばかりでなく肺・気管支および胃腸粘膜まで刺戟を受け各種の病気になりやすく、引いては乳房炎の原因にもなっています。

第1表 ポロ出しと牛乳中の細菌数	
ポロ出しの状態	菌数(1ml中)
ボロ出し(牛乳は清拭しない)	22,677
ボロ出し(牛乳は清拭する)	8,6212
ボロ出し(牛乳は清拭する)	6,166
ボロ出し(牛乳は清拭する)	4,947
ボロ出し(毎日)	8,681

(浜田ら)

区分	5%以下	6~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	70%以上	計
ときどき消毒する	18	10	12	20	11	4	6	7	3	34%
ほとんど消毒しない	21	15	21	21	21	15	18	5	9	45

(数字は牧場数、%)



(注)自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

この方式の採用による乳房炎発生の例等については現在調査中であるが、各

牛舎内に清掃消毒によっては、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアンモニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

出しの実施如何により牛乳中の細菌数に変化があることが第一表で明らかである。

牛舎内の糞尿処理にかかる時間の全作業時間（搾乳・飼料給与など）に対する割合は、昭和四十五年度の酪農試験場実証組立試験（搾乳牛）は第一表と第二表のとおりである。

これは第一図・第二表のとおりである。

県の報告でも減少の傾向のようである。

畜舎内の清掃消毒については、実施されると昇汞は牛が水銀中毒を起しやすくなること、クレゾールなどの系統消毒薬による細菌感染等も多いので注意し、消毒薬・軟膏の塗布をする必要もある。

これは第一図・第二表のとおりである。

牛舎内に殺菌灯をつけたことが一時流行していたよう

であるが、汚染したままの状態では消毒にもならず、これより

清掃・乾燥に気を付けたほうが

効果があがると思われる。

（注）自然流下式については、自然流下式糞尿溝を応用した畜舎構造と農林省畜産試験場を中心として言葉の統一をしている。また本稿の筋からは完全に還元可能な土地があることを前提とする点を忘れてはいけない。

牛舎に入つて目がしみるような場合は、空氣中に〇・三%以上のアンモニアが存在した時と言われる。またこのアン

モニアガスは牛乳中に移行して風味を悪くするので注意しなければならない。

また、牛舎内の高い温湿度も乳牛の生産には悪い条件で、気温が二七度以上になると食欲は落ち呼吸は荒くなり暑さとともに減乳してくるようになる。湿度が高い日が続くと、牛体のバランスを失い病氣にかかりやすくなる。これらの解消策として、糞尿処理、舎内外の環境整備（消毒と牛床の乾燥）が重要なものと考へられる。糞尿処理については、ボロ

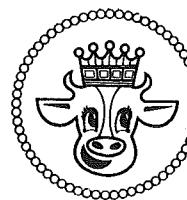
乳は国産 エサは全酪

団結は力！
系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

主要取扱品目

- 専管、増産ふすま。外国大麦飼料。
- カーフトップ。脱粉飼料。カーフスター。
- 幼牛用、搾乳用配合飼料。
- その他酪農用飼料資材全般。
- 市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協！
全国酪農業協同組合連合会

牛乳の20%増産の秘訣は
蚊・蠅のいない好環境から

DAIRY
酪農かとりせんこう

■本品はピレトリンだけを含有、問題になったDDT、BHC、ドリン等の塩素系殺虫剤は一切含んでおりません。従って牛の健康をそこなわず、しかも牛乳中にも毒性が検出されません。
お求めは所属の組合へ

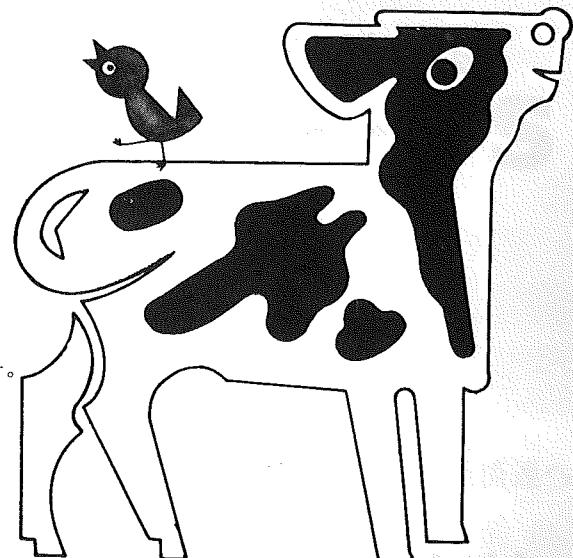
大阪市住吉区東加賀屋町3-5-2
電話 大阪 06 (671)5662(代表)
郵便番号 558

豊年薬品商会

岡山畜産便り (七月号)
第三卷 第六号 (通巻第二百三十七号)
昭和四十七年七月二十五日発行
発行人 岡山県畜産会
編集人 藏知 潤津 律士
印刷所 岡山市下石井二の六
電話 岡山市丸の内二の一一
ふじや 高速印刷所
電話 0495-1番
一部百円 (送料共)

田中新内閣が誕生、閣僚も入れ替えである。新大臣はそれぞれ抱負を語つておられるが、眼新しいこともない。畜産界では実力大臣三人を失ったこと願う時も必ず来るものと期待している。東京では水不足を告げているのに、西日本は集中豪雨、細長い日本列島であつてみれば、これも運命かも知れないが、被災者にはお気持なことである。火事は絶えて焼いてくれるからあきらめもつくが、水害は仕事が悪い。何時までも片付かないし、眼の前に現物があると愚痴の一つも出しあくなる。天災、人災もう御免と願いたい。

畜産会の仕事もようやく軌道に乗り、今年はコンサルタント事業の希望農家も増えた。大いに頑張りたい。



する。あまり高くすると冬の防寒の不利になるので、寒冷地ではよく考えて設置しなくてはなりません。屋根に塩化ビニールパイプに小孔を開いたものをひいて、散水すると相当の効果があります。直射日光を防ぐ目的で、葉のよく繁るプラタナスや青桐等を植えたり、へちまや南瓜で棚をつくるとよいが、後者は直射日光があたると葉がしおれて、日陰の用をなさない場合があります。

(2) 運動場の対策

豚の日光浴は大切ですが、過度の紫外線にあたると食欲不振や日射病等の原因となります。日陰をつくることが大切で、できれば水浴場かシャワーを設ければ理想的です。日陰は藤棚をつくりたり、落葉樹を植えるのがよく、木の根本に高さ1mくらいの保護柵を設けておきます。水浴させることは体の放熱を促がし、涼をもたらします。しかし、浴槽は排水が容易にできないと、水がよごれて衛生上よくないので、設置する場所や、構造について工夫をしましょう。

(3) 管理上の対策

豚が暑さに弱いことは先にものべましたが、特に種豚は気をつけなければなりません。また、暑さは、繁殖能力を低下させる大きな原因です。給飼は暑さのきびしい日中はさけて朝夕の涼しいときに与え、青草も十分に給与してください。

二、養豚公害対策

(1) 蚊、はえの対策
蚊は日本脳炎のウイルスを媒介して、繁殖豚では異常分娩の原因となるばかり

(2) 畜舍消毒

夏季の畜舎消毒は絶対に必要で、少なくとも月二回は実施しなければなりません。畜舎消毒をたびたび実施することは、多頭化にともない、糞尿の処理は養豚家の頭痛のたねですが、現段階では実用的で経済的な処理方法が少なく、早急に開発しなければならない課題です。夏はこれに加えて蚊、はえの発生と、悪臭にならざる季節です。

(3) 畜舍消毒
以上、常識的なことばかりならべました。が、最も重要な事ですから必ず実施して下さい。

日本の夏は高温多湿で、飼料を積んでおくと発酵してかたまつたり、カビが生えたりして、中毒や胃腸障害の原因となります。残飯、厨芥等を用いる場合は、特に気をつけなければなりません。

射病は暑熱時の最も気をつけなければならない病気で、原因は高温条件のほか、高温、空気の滞留、激しい運動等いろいろな要因が組み合わざつておこります。妊娠豚や肥満豚がかかりやすく、種雄豚ではよく睾丸炎になり、供用不能となることがありますので注意が肝要です。熱射病とならないまでも、体温が高いときには睾丸を冷してやるようにしましょう。

(2) 臭氣対策
夏は特に養豚場の周辺の住民から悪臭に対する苦情が多い季節です。畜舎周辺の環境を清潔にし、排尿溝や堆肥のとりあつかいには特に注意しましょう。ゼオライトを添加することで相当効果があるようですし、松葉エキス製剤を飲水に〇・五%程度添加して、悪臭をだす物質を二〇・三〇%減少させ、飼養効率も改善されたという報告もあります。

ではなく、仔豚、肥育豚の皮膚病や、発育のおくれ等の原因になります。はえは堆肥、尿溜等が発生源となるので、殺虫剤の散布をして駆除をし、低毒性有機肥料が効果的です。蚊の駆除には効果的な方法はないが極力発生源をなくするとともに捕虫器の適正利用もよいと思います。

出産準備の必需品 産道粘滑剤

プロサボ

■プロサボは、新しいタイプの産道粘滑剤です。
■プロサボを使用すれば、滑りやすくなり、産道を傷つけることなく胎児を容易に出産させることができます。
〔包装〕A) 「金色パック」
B) 「銀色パック」

産道粘滑剤プロサボ専用
昭和式プロサボ注入器



肝蛭虫駆虫剤 DS-6 注

I回の注射で肝蛭の駆虫ができます。
〔包装〕80ml

Showa

昭和薬品化工株式会社
東京都中央区宝町1-5 (味の素第一新館)

2V-0-5